



船引中学校

船引中学校では、学年ごとに松原湖や五色沼周辺の裏磐梯に行き、自然に親しみながら散策しました。生徒たちは散策路周辺の自然や樹木などに目を向け、田村市とは異なる森林環境の違いを肌で感じていました。散策後は猪苗代町の施設を利用してパークキューを行いました。自然との触れ合いやおいしい食事など、秋の一日を楽しく過ごすことができました。

常葉中学校

本事業を活用し、5月27日(火)、1年生は那須・日光方面、2年生は仙台市内で体験学習を実施しました。  
1年生は、搾乳とソーセージ作りなどを体験し、物づくりの楽しさを味わうことができました。2年生は、仙台市内にある東北大学などの上級学校を訪問し、高校卒業後の進路選択を考えるきっかけとなりました。



移中学校

1年生は、世界のためにできることを考えるためにJICA、2、3年生は被災地の復興支援をするためにいわき市を訪問しました。  
世界には困っている人がたくさんいることを理解したり、風評被害に苦しむ農業の復興支援を行ったりしました。全校生徒が、困っている人々に手を差し伸べる大切さを学ぶことができました。

船引南中学校

10月23日(木)に全校生徒で、裏磐梯方面への見学旅行に行ってきました。リストル猪苗代のホテルで芋煮会を行い、五色沼や諸橋近代美術館を見学したり、世界のガラス館でガラス製品を制作したりと、友達と仲良く元気に見学や体験学習をしていました。  
この事業を通して、生徒は元気をもらい、充実した1日となりました。

子どもたちの元気をサポート

先月号に引き続き、特色ある教育活動を支援する「田村っ子の元気を支援する事業」をお知らせします。  
今回は、26年度に行った市内7中学校の取り組みを紹介します。

滝根中学校

学校としての一体感を高め、生徒の情操を豊かにする目的で、全校生による活動を計画しました。具体的には、ガラス細工体験と野外炊飯活動、博物館見学を行いました。生徒からは「世界に一つで自分だけのタンブラーを作れた」「火起こしは初めてなのでよい経験になった」「施設から見えた太平洋の眺めは素晴らしい」「楽しかった」などの感想があり、楽しく充実した活動になりました。



都路中学校

昨年度の平泉中尊寺見学に続き、「世界遺産見学」として日光東照宮の見学学習を行いました。世界文化遺産を実際に見学することで、価値ある我が国の文化財や自然に目を向けることができたいと思います。  
また、この見学学習は、生徒にとって今後の学習や生活に対する意欲を喚起するよい機会とすることができました。



大越中学校

全校生で栃木方面への学習旅行に行ってきました。  
当日は秋晴れの広がる絶好の校外学習日和で、目的地の「りんどろ湖レイクビュー」では、最初に全校生でバター作り体験をしました。その後、動物と触れ合ったり、アトラクションを楽しんだり、季節の草花の観察を行ったりするなど、秋の那須高原で有意義な体験活動をしてきました。